



ちば

県議会だより

NO. 142

党派別議員数

自民党	53人
民主党	14人
公明党	7人
共産党	4人
市民ネット・社民・無所属	4人
みんなの党	3人
千葉県民の声	2人
生活	1人
いんば無所属の会	1人
定数95人 現員89人	
(平成26年3月16日現在)	

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行/千葉県議会 編集/千葉県議会事務局政務調査課 千葉市中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話043 (223) 2523 ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>



千葉県議会 児童・生徒表彰

開会日、会議に先立ち、千葉県議会児童・生徒表彰が行われました。

この表彰は、学芸及びスポーツの国際大会または全国大会で最優秀の成績をおさめた県内の学校に在籍する児童・生徒(団体を含む。)に贈られるもので、今年度は、80人、39団体が表彰されました。(受賞者一覧を3面に掲載)



河上茂議長から表彰状を授与

二月定例会議会のあらまし

二月定例会議会は、二月十九日に招集され、三月十九日までの二十九日間に行われ、三月十九日まで二十九日間に行われ開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、平成二十六年度千葉県一般会計予算等の議案九十三件、報告三件が上程され、知事から提案理由説明と県政の当面する諸問題について報告がありました。

二月二十五日の質問初日には、議員発議による「千葉県いじめ防止対策推進条例」が上程され、提出者の趣旨説明が行われました。

二月二十五日から六日間にわたり行われた代表質問及び一般質問は、二十三名の議員が登壇し、財政問題をはじめ、防災対策、福祉問題、経済問題、教育問題等について活発な議論が展開されました。

さらに、三月六日から三日間にわたり予算委員会が開催されました。

各常任委員会は、三月十二日から三日間にわたり開催され、付託された議案・請願・発議案(千葉県いじめ防止対策推進条例)について具体的・専門的な審査が行われました。

最終日には、各常任委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、議案及び発議案については原案のとおり可決・承認されました。

また、知事から人事案件二件が追加上程され、採決の結果、原案のとおり同意されました。

その後、上程された議員発議案(意見書)二十五件のうち、七件を可決し、今定例会議に付議されたすべての案件の審議を終了しました。

代表質問

二月二十五日(火)



自民党 遠藤 澄夫 議員 (香取郡)

- 知事の政治姿勢
- 東京オリンピック・パラリンピック
- 防災対策
- 千葉県経済の活性化
- 農林水産業の振興
- いじめ問題



民主党 田中 信行 議員 (千葉市若葉区)

- 知事の政治姿勢
- 財源確保
- 緑越金
- 契約
- 指定管理者制度
- 公社等外郭団体の諸問題



公明党 秋林 貴史 議員 (松戸市)

- 中小企業等の支援
- 東葛・葛南エリアの課題
- 就労支援事業の拡充
- 内部障害者用のハート・プラスマーク
- LGBTへの対応
- 看護師の確保



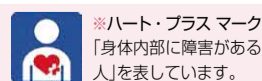
共産党 加藤 英雄 議員 (柏市)

- 知事の政治姿勢
- 再生可能な自然エネルギーの普及
- と地域経済の活性化
- 袖ヶ浦福祉センターでの入所者虐待死事件
- 特別支援学校の過密化、教室不足
- 解消など
- ブラック企業への規制と企業の社会的責任
- 放射性指定廃棄物の保管問題と脱原発



市民ネット・社民・無所属 藤代 政夫 議員 (鎌ヶ谷市)

- 知事の政治姿勢
- 三番瀬の保全とラムサール条約登録
- 北総鉄道運賃問題
- 大柏川第二調節池と治水対策
- 東千葉メディアセンターの課題
- 「生物多様性ちば県戦略」の現状と課題



※ハート・プラスマーク 「身体内部に障害がある人」を表しています。

※質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

代表質問から

財政

問 平成二十五年度一般会計の収支見通しはどうか。

答 二月補正予算において、歳入は、県税収入や地方譲与税の増加などにより、五百七十九億円の増額となった。

歳出では、事業費の確定や経費の節減などがあるものの、税関係交付金が増額となることや、県有施設の今後の老朽化対策に備えて、基金への積立を行うことなどから、全体で四百五十四億円の増額となった。

この結果、百二十五億円の一般財源が確保でき、平成二十五年度は、退職手当債を発行しなくても、収支均衡の見込みである。

帰宅困難者対策

問 帰宅困難者対策訓練を通じて課題や、大雪による帰宅困難者受入れ時の課題点はどのようなものか。

答 県では、東日本大震災で多くの帰宅困難者が生じたことを受け、主要駅ごとに、市町村や消防、警察、鉄道事業者などの関係機関からなる帰宅困難者対策協議会の設置を促進するとともに、関係機関が連携した訓練を実施してきた。

今回の大雪で生じた帰宅困難者については、県、市、鉄道事業者の連携が図られ、円滑な受け入れができたと考えている。

しかし、首都直下地震など大規模

は十一分から四十五分で搬送することが可能となる。

夷隅地域については、同センターへのドクターヘリによる搬送が可能となるなど、救急搬送の選択肢が増え、圏域外搬送の減少も期待できる。

ハートプラスマーク

問 ハートプラスマーク普及のため、公共交通機関へ働きかけるべきと考えるがどうか。

答 県では、障害のある方が暮らしやすい生活環境づくりを進めるため、ハートプラスマークなど障害のある方に関するマークの普及に努めている。

これまで、県民だよりや県ホームページによる広報を行うとともに、市町村に対しても、公共施設での掲示や住民への周知を依頼してきた。

今後は、公共交通機関での掲示が進むよう、JRやバス事業者等に対して働きかけていく。

東千葉メディカルセンター

問 東千葉メディカルセンターのオープンにより、山武長生実陽保健医療圏の搬送時間や圏域外搬送の状況はどうか。

答 東千葉メディカルセンター開院後の山武・長生地域の各市町村役場から同センターまでの時間を一般車輦で試算したところ、三十二分から八十六分かけて圏域外へ搬送していたものが、開院後

経済の活性化

問 千葉の未来を支える産業の振興に、どのように取り組んでいくのか。

答 圏央道等交通インフラの整備や京葉臨海コンビナート等の産業集積を活かすとともに、県内各地の資源を磨き上げることによる起業創出などを進めていく。

具体的には、①高齢化が進展する中での新しい社会ニーズを捉えた健康医療もつくり産業の振興

②研究開発機能を備えたマザー工場化や中小企業の再投資を支援する補助制度の創設

③女性・シニアなど多様なプレイヤーによる起業・創業の促進など、「明日のちばを創る！産業振興ビジョン(案)」に掲げた施策を推進していく。

事業所内保育所への支援

問 女性労働力活用のため、中小企業が単独あるいは共同で設置する保育施設への支援を実施すべきと考えるがどうか。

答 中小企業が今後一層発展していくためには、女性の能力を積極的に活用することが必要であり、仕事と子育ての両立に取り組む企業への支援が重要と認識している。中小企業元気戦略の見直しのための意見交換会においても、保育

再生可能エネルギー

問 「新エネルギー導入促進総合検討調査」に示されている県内事業者の活用、売電収入の地域への再投資に対する県の認識はどうか。

答 再生可能エネルギーは、エネルギーの分散確保や環境負荷の低減に加え、地域経済の活性化にもつながることなどから、地元企業の参入や地域に貢献する形での事業展開が重要と考えている。

県では、これまでも、県内企業によるメガソーラーの事業計画を「重点支援プロジェクト」として積極的にフォローするとともに、香取市における売電収入の地域還元に向けた検討等を支援してきた。

引き続き、新エネルギー活用推進プロジェクトチームにおいて、地域振興につながる再生可能エネルギーの活用を推進していく。

農業振興

問 本県農業の振興にどのように取り組んでいくのか。

答 平成二十五年末に策定した

「千葉県農林水産業振興計画」では、千葉県園芸協会や試験研究機関の拡充強化を図りながら、関係機関や団体の連携により、マーケット需要に対応した産地づくりなどを強力に推進し、戦略的な産地強化と高収益型農業への転換を図ることとしている。

具体的には、①主要野菜を大口需要者に安定供給させるための県内産地間連携の推進

②酪農等の飼料自給力強化に向けた飼料米などの生産拡大

③生産の効率化を図るための農地集積や水田の基盤整備の推進

④多様な担い手を確保・育成するため、経営革新に挑戦する法人経営体や集落営農組織の設立支援などに積極的に取り組む。

いじめ防止対策

問 県はいじめ防止対策をどのように充実させていくのか。

答 県教育委員会では、すべての児童生徒がいじめの被害者にも被害者にもならないよう、「いじめ防止基本方針」を策定し、総合的かつ効果のないいじめ防止対策を実施していく。

平成二十六年度は、いじめの未然防止、早期発見の観点から教育相談体制を充実させるため、スクールカウンセラーの配置について、対象を小学校まで拡大するとともに、配置時間を増やすなどの対策を行う。

また、いじめ問題に関係する機関、団体との連携を強化するほか、すべての保護者に啓発リーフレットを配付し、協力を求めるなど、県民全体でいじめ問題に取り組む体制を整えていく。

可決・承認・同意された議案

- △平成二十六年度予算関係(二十五件)
- ▽一般会計(一件)
- ▽特別会計(二十四件)
- △平成二十五年度補正予算関係(二十五件)
- ▽一般会計(一件)
- ▽特別会計(二十四件)
- ◆条例の制定(三件)
 - ▽千葉県有施設長寿命化等推進基金条例
 - ▽指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例
 - ▽千葉県農地中間管理事業等推進基金条例
- ◆条例の一部改正(十三件)
 - ▽職員給与に関する条例
 - ▽職員の旅費に関する条例
 - ▽特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例
 - ▽千葉県行政組織条例
 - ▽千葉県特別会計設置条例
 - ▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例
 - ▽使用料及び手数料条例
 - ▽千葉県中央駐車場条例等
 - ▽千葉県社会教育委員の定数等に関する条例等
 - ▽千葉県恩給条例
 - ▽千葉県地域自殺対策緊急強化基金条例
 - ▽千葉県介護職員処遇改善等臨時特別基金条例
 - ▽千葉県介護緊急整備等臨時特別基金条例
 - ▽千葉県消費者行政活性化基金条例
 - ▽千葉県後期高齢者医療財政安定化基金条例
 - ▽千葉県医師修学資金貸付条例
 - ▽千葉県学校職員定数条例
 - ▽千葉県水道事業の設置等に関する条例
 - ▽千葉県造成土地整理事業、土地造成整備事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例
 - ▽千葉県病院事業の設置等に関する条例
 - ▽千葉県水道事業給水条例の一部を改正する条例
 - ▽千葉県工業用水道条例
 - ◆条例の廃止(一件)
 - ▽千葉県南房八ライズ設置管理条例
 - ◆条例の整備(一件)
 - ▽障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等の

一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

△地域社会における共生の実現に向けて新たな障害福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の一部の施行に伴う関係省令の整備等に関する省令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

◆条例の整理(一件)

▽地域社会における共生の実現に向けて新たな障害福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

◆その他(十五件)

▽契約の締結(五件)

▽契約の変更(二件)

▽千葉県道路公社が行う有料道路の事業計画の変更

▽茨城県道路公社が行う有料道路の事業計画の変更

▽損害賠償の額の決定及び和解

▽市町村が負担すべき金額

▽包括外部監査契約の締結

▽専決処分承認

▽人事委員会委員の選任同意

▽監査委員の選任同意

可決された意見書

- ◆議員提出
 - ◆条例の制定(一件)
 - ▽千葉県いじめ防止対策推進条例
- ◆可決された意見書
 - ▽微小粒子状物質(PM2.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見書
 - ▽消費税の軽減税率の制度設計と導入時期の明確化を求める意見書
 - ▽TPP(環太平洋連携協定)交渉に関する意見書
 - ▽憲法改正の早期実現を求める意見書
 - ▽災害時多目的船の導入を求める意見書
 - ▽食の安全・安心の確立を求める意見書
 - ▽修学資金貸付制度の拡充並びに介護福祉士養成に係る離職者訓練委託訓練)制度の継続実施を求める意見書の提出について(第一項、第四項)

採択された請願

- ▽TPP(環太平洋連携協定)交渉に関する意見書の提出について(第一項、第二項)
- ▽修学資金貸付制度の拡充並びに介護福祉士養成に係る離職者訓練委託訓練)制度の継続実施を求める意見書の提出について(第一項、第四項)

各常任委員会の 主な質疑から

総務防災常任委員会

○ 県民の生活必需品等の備蓄率を向上させるため、県は積極的に啓発を行うべきと思うがどうか。

○ テレビ・ラジオの活用や、高校生、乳幼児の親等を対象とした防災講習会などにより、備蓄に関する広報啓発を行っている。

また、四月施行の防災基本条例では、県民の取り組みの一つとして、生活必需品等の備蓄を位置付けており、今後も広報啓発に努めていく。

総合企画水道常任委員会

○ 水道局においても技術職員の大規模退職が続いているが、どのような対策をとっているのか。

健康福祉常任委員会

○ 技術の継承のため、職員研修を積極的に行うとともに、技術職員の初級職試験の導入や民間企業経験者の積極的採用などにより、人材の確保に努めている。

農林水産常任委員会

○ 特別養護老人ホーム建築工事については、東日本大震災の復興需要や東京オリンピック開催の影響などで、人手不足や資材高騰により工期が長期化すると思われるが、対応策を考えているのか。

○ 平成二十六年年度当初予算において、一床当たり四百万円の補助単価を継続するとともに、債務負担行為を組むことで、建築工事の長期化に応じた入札、契約が可能となるようにした。

また、補助事業者に対する現状に応じた指導及び市町村に対する整備計画の前倒しの働きかけを行う。

環境生活警察常任委員会

○ 自動車盗対策について、どのような取り組みを行っているのか。

また、不法ヤード対策事業として、捜査資料を整備することとしているが、県内には多くのヤードがあり、計画的な整備が必要と考えるがどうか。

農工商労働常任委員会

○ 平成二十五年十一月、抑止対策、検挙対策、ヤード対策の三本の柱による盗難対策プロジェクトチームを立ち上げて各種対策を推進しており、自動車盗の認知件数の減少や検挙件数の増加、不法ヤードの摘発など、一定の成果を上げていく。

平成二十六年年度予算に、捜査支援システムやビデオカメラの整備に係る経費を盛り込んでおり、犯罪情勢等を勘案しながら、引き続き、必要な整備に努めていく。

○ 県は、新規企業を呼び込むために、工業団地の造成や補助金などの政策誘導をしているが、既に臨海部のコンビナート地域に進出している企業を大事にする意味で、

企業庁は工業用水の料金の引下げをさらに検討すべきと思うがどうか。

農工商労働常任委員会

○ 平成二十六年四月一日から、房総臨海地区工業用水道事業の経営負担金を引き下げ、企業の負担軽減を図ることとしている。

○ 平成二十六年年度予算では、先進農家等で研修中の就農希望者に給付する「準備型」と、就農後の「経営開始型」で合計四億七千八百九十九万円を計上した。

○ 平成二十六年年度予算では、先進農家等で研修中の就農希望者に給付する「準備型」と、就農後の「経営開始型」で合計四億七千八百九十九万円を計上した。

農工商労働常任委員会

○ 平成二十六年年度予算では、先進農家等で研修中の就農希望者に給付する「準備型」と、就農後の「経営開始型」で合計四億七千八百九十九万円を計上した。

○ 道路施設と港湾の海岸保全施設については、管理施設ごとに維持管理計画を策定するのか。

農工商労働常任委員会

○ 道路施設については、平成二十五年年度に道路ストック総点検を実施しており、現在、その取りまとめを実施している。

○ 平成二十六年年度内にトンネル、横断歩道橋について長寿命化計画を策定する予定である。

また、港湾の海岸保全施設については、平成二十七年年度を目標に施設ごとの維持管理計画書の作成を進めている。

農工商労働常任委員会

○ 公表後、説明会やパブリックコメント等を実施した結果、今後の再編への期待や意見・要望等が大半であり、特に反対の意見等はなかった。

○ 県立学校改革推進プラン・第二次実施プログラム案が公表されたが、県民の反応はどうか。

農工商労働常任委員会

○ 公表後、説明会やパブリックコメント等を実施した結果、今後の再編への期待や意見・要望等が大半であり、特に反対の意見等はなかった。

○ 県土整備常任委員会
道路施設と港湾の海岸保全施設については、管理施設ごとに維持管理計画を策定するのか。

農工商労働常任委員会

○ 道路施設については、平成二十五年年度に道路ストック総点検を実施しており、現在、その取りまとめを実施している。

○ 平成二十六年年度内にトンネル、横断歩道橋について長寿命化計画を策定する予定である。

また、港湾の海岸保全施設については、平成二十七年年度を目標に施設ごとの維持管理計画書の作成を進めている。

農工商労働常任委員会

○ 公表後、説明会やパブリックコメント等を実施した結果、今後の再編への期待や意見・要望等が大半であり、特に反対の意見等はなかった。

平成25年度 千葉県議会 児童・生徒表彰受賞者(学芸部門)

市原市立姉崎小学校	遠山 晃大朗	図書館調査学習
茂原市立豊田小学校	矢部 千晴	作文
野田市立若木小学校	小野寺 麗央	絵本
我孫子市立根戸小学校	金井 美彩子	作文
千葉大学教育学部附属小学校	前田 将希	暗算
市原市立ちはら台南中学校	大屋 美結	発明
千葉市立打瀬中学校	有働 里音	ヴァイオリン
千葉市立大宮中学校	黒木 雪音	ピアノ
流山市立南陽中学校	渡邊 みか	美術
茂原市立茂原中学校	風戸 唯	絵画
千葉県立千葉高等学校	田中 堯	科学研究
千葉県立佐倉高等学校	松山 唯	ファッションデザイン
市原中央高等学校	坂野 晴子	朗読
千葉県立袖ヶ浦高等学校	高尾 あゆ美	書道
千葉県立茂原梅陽高等学校	沼田 有彩奈	家畜審査競技
千葉県立都立中学校 ※	遠藤 陽和	作文
鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校 ※	後上 聡太	書道
船橋市立海神中学校 ※	橋原 美友	ピッコロ
千葉県立蘇我中学校 ※	関 天平	英語弁論
千葉県立京葉工業高等学校 ※	越智 舜	旋盤作業
千葉県立東総工業高等学校 ※	吉田 将之	ロボット相撲
千葉県敬愛高等学校 ※	川上 ジャフア	津軽三味線
千葉県立東金商業高等学校 ※	鈴木 メリカ	英語スピーチ
千葉県立幕張総合高等学校 ※	鈴木 明香	書道
船橋市立飯山小学校		学習新聞
松戸市立第四中学校		合奏
柏市立酒井根中学校		合奏
けいさんぎのう		珠算
芝浦工業大学柏高等学校		Web制作
千葉県立幕張総合高等学校		合奏
千葉県立幕張総合高等学校		合唱
柏市立柏高等学校		合奏
習志野市立習志野高等学校		合奏
千葉県立安房高等学校		科学研究
習志野市立谷津小学校 ※		合奏
船橋市立法田中学校 ※		マーチング
千葉県立長生高等学校 ※		科学研究
千葉県立長生高等学校 ※		歴史研究
千葉県立成田西陵高等学校 ※		農業研究

平成25年度 千葉県議会 児童・生徒表彰受賞者(スポーツ部門)

市川市立大野小学校	吉田 アリヤ	レスリング
柏市立柏第五小学校	片岡 大河	レスリング
柏市立中原小学校	金澤 空大	レスリング
柏市立柏第五小学校	浅倉 巧留	レスリング
香取市立瑞穂小学校	高柴 優美	空手道
野田市立関宿小学校	岩上 篤詞	レスリング
市川市立大野小学校	吉田 アラシ	レスリング
市川市立南行徳小学校	野田 海優	水泳
千葉県立瑞穂小学校	渡辺 美楓	水泳
千葉市立金沢小学校	月崎 萌乃	空手道
香取市立小見川北小学校	柳堀 あいり	カヌー
野田市立木間ヶ瀬小学校	龍心 ありさ	レスリング
富津市立青堀小学校	高橋 飛羽	空手道
我孫子市立湖北台東小学校	山澤 ありさ	陸上
習志野市立第二中学校	千夏 大毅	武術太極拳
佐倉市立南陽中学校	松田 諒也	少林拳法
佐倉市立佐倉東中学校	宮崎 夏子	陸上
習志野市立第七中学校	清水 早智	スポーツライミング
千葉市立打瀬中学校	持田 早智	水泳
千葉市立打瀬中学校	鈴木 敬太	ゴルフ
千葉県立真砂中学校	久保 萌夏	バトントラニング
野田市立第一中学校	三輪 奏歩	レスリング
佐倉市立白井南中学校	藤井 南帆	カヌー
香取市立小見川中学校	八角 周平	カヌー
香取市立小見川中学校	伊藤 遥	カヌー
千葉市立磯辺中学校	名川 果歩	ヨット
浦安市立堀江中学校	穂積 将輝	カヌー
大網白里市立増穂中学校	齋藤 佑以加	陸上
市川市立第五中学校	山田 元太	体操
千葉県立菅田中学校	池澤 元太	空手道
印西市立木刈中学校	谷藤 克樹	陸上
船橋市立法田中学校	宮川 翔	体操
八千代市立菅田中学校	宮本 大勢	テニス
富津市立大貫中学校	藤平 尚真	陸上
植草学園大学附属高等学校	河崎 羽珠愛	新体操
習志野市立習志野高等学校	萱 和磨	体操
桜林高等学校	小森 勇輝	少林拳法
市川高等学校	島谷 尚夢	水泳
千葉県立幕張総合高等学校	松田 純	スポーツライミング
千葉県立千葉大宮高等学校	松元 克央	バトミントン
千葉県立千葉大宮高等学校	松元 克央	水泳
千葉県立千葉工業高等学校	山本 愛梨	卓球
東京学館高等学校	山本 夢夏	体操
千葉経済大学附属高等学校	築田 輝一	自転車
日出学園高等学校	雑賀 ヒカル	武術太極拳
千葉県立京葉工業高等学校	宮原 将裕	レスリング
船橋市立船橋高等学校	早坂 尚人	体操
千葉県立佐倉西高等学校	早野 恵太	ライフル射撃
東海大学付属浦安高等学校	ウルフ アロン	柔道
東海大学付属浦安高等学校	宗哉	柔道
渋谷教育学園幕張高等学校	彩佳	スポーツライミング
柏市立高等学校	千村 夏実	テニス
船橋市立船橋高等学校	川崎 駿	水泳
多古町立久賀小学校 ※	山崎 和華	レスリング
印西市立いはり小学校 ※	徳永 唯花	トランポリン
柏市立柏第五小学校 ※	亀井 颯人	相撲
ダンススタジオみやおか(石垣・中村ペア)		ダンス
佐倉市カヌー協会		カヌー
日本空手協会千葉県本部		空手道
瑞穂なぎなたスポーツ少年団		なぎなた
ダンススタジオみやおか(佐藤・河合ペア)		ダンス
ジュニアテニス男子ダブルス(赤西・坂川ペア)		テニス
八千代中央リトルシニア		野球
スポーツクラブ テン・フォーティ		トランポリン
ダンススタジオみやおか(藤井・河合ペア)		ダンス
麗澤中学校		ゴルフ
吉田記念テニス研修センター		テニス
松戸市立第六中学校		弓道
東京学館浦安中学校		テニス
東海大学付属浦安高等学校		柔道
木更津総合高等学校		ソフトボール
船橋市立船橋高等学校		体操
千葉県立佐倉西高等学校		ライフル射撃
千葉県立成田国際高等学校		少林拳法
千葉経済大学附属高等学校		自転車
船橋市立船橋高等学校		サッカー
桜林高等学校		少林拳法
千葉県代表少年女子ソフトボールチーム		ソフトボール
千葉県代表少年男子体操チーム		体操
千葉県立千葉工業学校		卓球

※3月25日に新たに12個人・5団体が表彰されました。

平成26年6月定例県議会 会期及び議事・委員会予定(素案)

月 日	議事・委員会予定	開議予定時間
6月11日(水)	開会日 TV	午前10時~
17日(火)	質疑並びに一般質問 TV	//
18日(水)	// TV (午前のみ)	//
19日(木)	//	//
20日(金)	//	//
23日(月)	//	//
24日(火)	//	//
26日(木)	常任委員会(健康福祉・文教)	//
27日(金)	// (総合企画水道・農工商労働)	//
30日(月)	// (環境生活警察・県土整備)	//
7月 1日(火)	// (総務防災・農林水産)	//
4日(金)	閉会日	午後1時~

※本素案はおおよその日程であり、開会日前の議会運営委員会で協議し最終決定します。

TV …「ちばテレビ」での生放送があります。ぜひご覧ください。

予算委員会



予算委員会(委員27名)が、3月6日、7日、10日の3日間にわたり開催されました。本委員会では、平成26年度予算議案等について横断的、多角的に審査が行われ、活発な議論が展開されました。

ちば県議会だより

一般質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

二月二十七日(木)



自民党 木下 敬二 議員 (南房総市・安房郡)

農業問題
本県の酪農振興策
特殊詐欺
高齢者福祉



民主党 横堀 喜一郎 議員 (茂原市)

水害対策
(仮称)大網白里特別支援学校と
長生特別支援学校
圏央道関連
茂原にいはる工業団地



自民党 木村 哲也 議員 (船橋市)

経済政策
児童養護
子育て支援
教育行政



自民党 瀧田 敏幸 議員 (印西市)

北総線の運賃問題
指定廃棄物最終処分
県立印旛明誠高校
農業関係大雪被害に対する県の対応

二月二十八日(金)



公明党 藤井 弘之 議員 (松戸市)

公共施設の老朽化対策
袖ヶ浦福祉センターにおける虐待事件
卸売市場問題
高校生の文化活動



自民党 林 幹人 議員 (成田市)

国際展示場の新設
電気自動車の普及と充電インフラの整備
成田空港



みんなの党 松戸 隆政 議員 (松戸市)

生活保護制度
救急医療制度
大規模地震に伴う火災被害対策
行政情報の有効活用



自民党 實川 隆 議員 (山武郡)

東千葉メディカルセンター
羽田空港増枠による成田空港への影響
農業問題
道路問題



民主党 石井 敏雄 議員 (八千代市)

農林総合研究センター・里山の被害
八千代市における台風二十六号
西八千代北部特定土地画整理事業
島田台・下市場交差点一九六号バイパス

三月二日(月)



自民党 阿部 絃一 議員 (千葉市稲毛区)

知事の政治姿勢
今後の中小企業振興
耐震改修促進法の改正
国道三五七号の渋滞対策の状況



生活 大川 忠夫 議員 (千葉市花見川区)

ふるさと納税
一般廃棄物の対応
放課後児童クラブ
入札後の契約変更



自民党 皆川 輝夫 議員 (鎌ヶ谷市)

梨の振興
出生前診断
防災対策
道路問題



自民党 阿井 伸也 議員 (大網白里市)

世界に向けた千葉県
海洋再生可能エネルギーへの取り組み
九十九里有料道路を活用した津波対策
(仮称)大網白里特別支援学校の設置



自民党 山本 義一 議員 (八街市)

防災対策
商工会、商工会議所
農業問題
道路問題

三月四日(火)



自民党 宇野 裕 議員 (匝瑺市)

空港問題
防災対策
道路問題
二〇一四年世界サンボ選手権大会



民主党 石井 宏子 議員 (君津市)

障がいのある子ども、妊娠・出産時の母子への支援
肝炎・肝がん対策
高速バスのバリアフリー化
洪水時に備えたタムの事前放流



自民党 斉藤 守 議員 (船橋市)

教科書問題
道路問題
東葉高速鉄道の運賃引き下げ
コンビニ防犯ボックス



自民党 佐藤 正己 議員 (習志野市)

幕張メッセの活用と幕張新都心の一層の活性化策
県職員の育成と今後の課題
東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた千葉県の取り組み
第二湾岸道路の現状と見通し

2月定例県議会 知事あいさつ

平成26年度当初予算案

「暮らし満足度日本一」の実現に向け、次の3つの考え方に立てて編成した一般会計の当初予算規模は、前年度比で1.9%増の1兆6,143億1,300万余円となっています。

- ①総合計画「新 輝け! ちば元気プラン」の3つの基本目標である「安全で豊かな暮らしの実現」、「千葉の未来を担う子どもの育成」、「経済の活性化と交流基盤の整備」を着実に推進する。
②国の補正予算を積極的に活用し、平成25年度2月補正予算と一体で切れ目のない予算とし、県内経済の活性化を図る。
③徹底した事務事業の見直しや歳入の確保に取り組み、持続可能な財政構造の確立を目指す。

主な事業の概要

1. 県内経済の活性化

2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。成田空港を擁する本県としては、この機会を最大限に活用していくことが重要です。そこで、経済活性化やスポーツ・観光の振興、魅力発信など、今後の戦略的な施策を官民一体となって検討するとともに、オリンピック出場を目指すジュニア世代の選手強化の取り組みに対し、新たに助成します。また、東京湾アクアラインの通行料金800円を継続するとともに、千葉の魅力効果を効果的に取り上げる映画・テレビ番組等に対する助成を行います。さらに、中小企業の積極的な設備投資を支えるため、過去最大の融資枠5,700億円の中小企業振興資金を継続するほか、茂原にいはる工業団地及び袖ヶ浦椎の森工業団地の早期分譲に向け実施設計を行うとともに、トップセールスなどにより企業誘致を強力に推進していきます。また、産地連携による千葉県ブランドの統一を図るなど、オール千葉の体制で園芸農業の競争力を強化します。加えて、成田空港へのアクセス強化として重要な北千葉道路の整備を促進するほか、観光地へのアクセス道路の整備を進めるとともに、圏央道の大栄・横芝間についても事業の促進を図ります。

2. 暮らしの安全・安心の確立

中央防災会議が公表した新たな地震被害想定を踏まえ、本県の詳細な被害想定を調査するほか、様々な地震に対応した応援受入計画を策定するとともに、避難勧告等の緊急情報をテレビやスマートフォン等の情報媒体を通じて、即時に確認できるシステムを整備します。また、九十九里海岸の堤防のかさ上げ・増設や県立学校の耐震化を平成27年度末までに完成させるため、事業費を大幅に増額するとともに、県有施設・インフラの整備、耐震化を進めます。さらに、消防団の活性化、消防学校・防災研修センターの整備などにより、地域防災力の向上を図ります。



加えて、コンビニ防犯ボックスの継続とともに、ひったくりや車上荒らし等の防止のため、防犯カメラ設置への助成を拡充するほか、不法ヤード対策として、捜査支援システムや捜査用ビデオカメラの整備を大幅に拡充するなど、防犯対策の一層の強化を図ります。

3. 子ども・子育て世代への支援の充実

待機児童の解消に向け、民間保育所の施設整備と延長保育への助成、放課後児童クラブへの支援増額など、地域における子育て支援体制の充実を図ります。また、児童虐待の未然防止、早期発見等のため、児童相談所職員を増員するほか、総合的ないじめ防止基本方針の策定を進めるとともに、小学校にもスクールカウンセラーを配置するなど、いじめの根絶に向けた取り組みを強化します。さらに、特別支援学校の児童生徒数の増加に対応するため、空き校舎を活用した新設校の整備を加速するほか、私立学校の経常費補助では、国標準単価を措置し、高校及び幼稚園には県単独での上乗せ補助額を更に増額します。

4. 医療・福祉の充実

地域医療を支える人材確保のため、医師学修資金と保健師等学修資金の貸付枠を拡充するとともに、病院内保育所への助成を増額します。また、救急医療体制の強化のため、救命救急センターの医師確保や施設整備への助成を増額するとともに、東千葉メディカルセンターの整備費用を助成し、円滑な運営を支援します。さらに、24時間対応の訪問介護・看護サービスの普及に向け、新たに初期段階の運営費助成を行い、介護事業者等と連携したサービス付き高齢者向け住宅の整備に対する県単独の補助制度を創設します。加えて、障害者の就労・定着支援を強化するため、障害者就業・生活支援センターの企業支援員を増員するとともに、グループホームへの支援や強度行動障害者に対する適切な支援実施のための研修を行います。

そのほか、平成25年度2月補正予算案や条例の制定等の議案についての説明、袖ヶ浦福祉センターにおける虐待事件の検証状況と今後の対応についての報告がありました。

「千葉県いじめ防止対策推進条例」を可決

2月定例県議会において、議員提案による「千葉県いじめ防止対策推進条例」が可決されました。この条例では、「いじめ」は絶対に許されず、何よりも子どもを守るという視点に立ち、県の責務や市町村、県民等関係者の役割を規定しています。主な特徴として、いじめ問題に対し関係者が連携して取り組むための「いじめ問題対策連絡協議会」の設置、スクールカウンセラー等の適切かつ十分な配置などによる相談体制の充実、インターネットを通じて行われるいじめへの対策、いじめの防止に関する調査研究や対策の審議等を行う「いじめ対策調査会」の設置などを定めています。また、県外に通学する児童等への対応も盛り込んでいます。



千葉県議会ホームページ インターネット中継

千葉県議会本会議(開会日、質問日、閉会日)をインターネット(生中継及び録画放送)でご覧いただけます。6月定例県議会からは、新たにスマートフォン・タブレット端末でも視聴することができますので、ぜひご利用ください。